

徳島県における薬物乱用防止啓発に 関する取組について



徳島県保健福祉部薬務課

◎薬物乱用防止指導員の活動

506名（H29.7.1時点）

推薦団体	人数	推薦団体	人数
保護司	104	学校薬剤師会	30
青少年育成センター	63	少年を守る母の会	27
保健所	63	教育委員会	18
警察	52	登録販売者	12
ライオンズクラブ	51	徳島文理大学	24
更生保護女性連盟	46	徳島大学	21
		合計（重複推薦含む）	(511)

◎主な活動実績（H28年度）

- ①626ヤング
街頭キャンペーン 6地区9ヶ所において、指導員105名、ヤング109名を含む計332名により街頭活動を実施
- ②地区活動 地域の会合、祭りなど計166回のイベントにおいて、啓発資材配布、パネル展示等により、啓発を実施
- ③講習会 警察・教育委員会等と連携し、小・中・高校における薬物乱用防止教室の開催率は100%

学生薬物乱用防止指導員の活用

- ▶ 大学2校（薬学部生）において平成22年度から委嘱開始（各校約20名）
- ▶ 薬物乱用を許さない学内環境づくりに寄与
- ▶ 学園祭で啓発活動を実施
（一般指導員とともに、啓発資材配布・ブース設置・クイズの実施）



- Q. 違法薬物を持っているだけでは、罪に問われない。
- Q. 昨年、全薬物事犯として検挙された人数は1万人を超えている？
- Q. H27年に大麻事犯で検挙された人数は、H26年に比べて、増加？
- Q. H27年、大麻事犯で検挙された人数の20代以下の者が占める割合は？

参加者536名にクイズ実施 ⇒ 対話形式による相互理解

マスコミの利用

H26年度

8月 フリーダイヤル「危険ドラッグ110番」の設置

12月 徳島県出身の歌手・女優「上野優華」さんを危険ドラッグ乱用防止イメージキャラクターに任命し、[CM制作](#)
⇒ テレビ・ラジオ・スタジアムでの放送

12月 [ラッピングバス](#)による啓発活動（～H28年度まで）



H27年度

4月 [facebook](#)開始

7月 ラジオ番組 & 番組シール配付
(エフエム徳島)

H28年度

7月 ラジオ番組
(エフエム徳島)

H29年度

6月 ケーブルテレビ
(テレビトクシマ)

危険ドラッグは、「ダメ。ゼッタイ。」

「徳島県薬物の濫用の防止に関する条例」
が改正されました (平成27年7月1日施行)
危険ドラッグ対策をさらに強化します

徳島県では、「徳島県薬物の濫用の防止に関する条例」を平成24年12月21日に制定し、薬物乱用対策に取り組みしていますが、全国的に、危険ドラッグが大きな社会問題となっていることから、条例を改正し、規制を強化します。

改正のポイント

- 新たに、危険ドラッグ全体を、「危険薬物」として、人の身体にみだりに使用することの禁止
- 危険薬物のうち、本来の用途に反して身体に使用されるおそれのあるものを、「知事監視薬品」に指定し、その販売等について規定
- 県民が、危険ドラッグの販売やその使用による健康被害等について情報を入手したときは、県に情報提供に努めるよう規定が設けられました。

危険ドラッグに関する情報は

徳島県危険ドラッグ110番「はよーなくなれ110番」
フリーダイヤル **0120-847-110**
受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

徳島県